

都小だより

学校だより
令和4年度 第11号
令和5年2月28日発行
赤井川村立都小学校
字都113番地 Tel.34-6121

進学・進級に向け総仕上げの3月

校長 渋谷 順一

今年度の赤井川の積雪は、最深積雪は170センチメートルで、道内9位だそうです。ほぼ私の身長と同じくらいということに驚いています。そんな、積もった雪も連日の温かさもあって、見る見るうちに雪山が小さくなってきています。3月に入ると、プラスの気温が続く予想もあり、いっきに雪どけが進みそうです。着実に春の足音がすぐそばまで来ています。学校の教育活動では、総仕上げの月に入り、子どもたちも次の学年を意識した学校生活を送っています。



さて、話や文章で大事なところにすばらしい一言を入れて要旨を明解にすることを、「画竜点睛」とか「点睛の筆」と言いますが、次のような伝説がもとでできた故事成語です。張僧繇（ちょうそうよう）（南朝…502～557 江南地方にあった王朝）という名の画家がいました。この画家の絵の技術はすばらしく、当時の梁の武帝は多くの寺院の絵を彼に描かせたと言います。ある年、武帝は彼に寺の壁に4匹の金竜を描くよう命じました。画家はわずか三日間で絵を描き終えました。この絵の中の竜は生き生きとしていてまるで本当に生きている竜のようでした。見に来た人々は感嘆の声を挙げ、まるで本物の竜だとほめたたえました。しかし人々が近寄ってよく見ると、これら4匹の竜には目がありません。そこで目を入れてくれるよう画家に頼みましたが、画家は「竜に目玉を入れるのは簡単ですが、そうするとこの竜は壁からとび出して飛んでいってしまいます」と言うのです。人々はそんな話を信じません。やがて多くの人がかいつはうそつきだと言いふらすようになりました。画家はしかたなく「わかった。それでは竜に目を入れよう。ただし4匹の竜のうち2匹だけ」と皆に約束しました。その約束の日、寺の壁には大勢の見物人が集まりました。画家はみなの前で筆をとると静かに竜に目を入れました。すると不思議なことが…。彼が2匹目の竜に目を入れたところ、しばらくして空には黒雲が広がり、激しい風が吹き、雷鳴がとどろき、稲妻が走ります。そしてその雷鳴の中、目が描かれた2匹の竜が壁を破って起き上がり、牙をむき出し爪を躍らせるようにして天空に飛び去っていったのです。やがて雲は消え、また空は晴れ渡り、人々は茫然として口もきけません。もう一度壁に目をこらすとそこには目玉のない2匹の竜だけが残っていました。あの目の入った竜はどこにもいませんでした。この伝説に基づいて「画竜点睛」（竜を描いて瞳を入れる）という故事成語が作られたとされています。

来月から3月を迎えます。3月は旅立ちの月でもあります。今年度、都小学校のリーダーとして様々な場面で活躍してくれた、6年生の海砂輝さんの登校も残すところ13日（在校生は17日）となりました。6年生はもとより在校生にとっても、1日1日が進学・進級に向けてより大切な時間となります。13名の子どもたちが次のステージに向けて大きく成長していけるよう、全教職員で力を合わせていきたいと考えております。最後まで、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

＝ 卒業証書授与式に関するお知らせ ＝

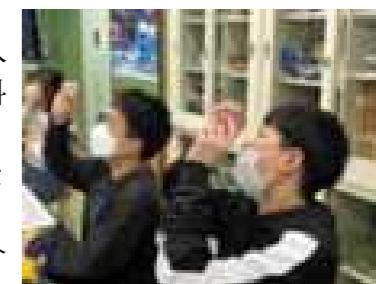
日時 令和5年3月17日（金） 開式 11:00～ 閉式 11:30
場所 赤井川村立都小学校体育館

今年度、都小学校のリーダーとして活躍してくれた、小山海砂輝さんが卒業していきます。コロナの感染状況も縮小傾向ということもあり、来賓の方も村議会議員をはじめ、議員の皆様にもご参列いただき、海砂輝さんの門出を祝福していただこうと考えています。また、在校生の保護者の方でお時間が合いましたら是非ご参加願います。

赤井川中学校体験入学

1月25日（水）6年生 小山海砂輝さんが赤井川中学校の体験入学に参加しました。4月からの中学校生活に向けて、期待と不安が入り混じる中ではありましたが、中学校の先生方から説明を聞いたり理科の授業を受けると、不安は少し薄らいだようです。

中学校の校長先生から、「残りの小学校生活を楽しんでください。」と言っていただき、卒業までの日々を大切に過ごしている海砂輝さん。リーダーとして、在校生に頼もしい姿を見せておりますが、中学生姿も今から楽しみです。



スキー学習が行われました

1月27日（金）と2月3日（金）の2回、キロロスキー場で赤井川小学校と合同のスキー学習が行われました。

2回とも天気に恵まれ、両校の児童たちはなるべくたくさん滑りたい様子で、積極的にゴンドラやリフトに乗り、山からの滑走を楽しんでいました。

2月3日のお昼は、レストランでボリュームたっぷりのハンバーグカレーを食べ、お腹も満たして学習に臨みました。

2校合同で行うことで、小学校間の交流が深まり、多くの仲間と共に普段の授業とまた違った雰囲気での学習でき、子どもたちの笑顔がたくさん見ることができました。



新1年生一日入学

2月1日（水）令和5年度入学予定の新1年生5名のうち4名が小学校生活の体験をしました。

1・2年生との学習では、教室で自己紹介をした後にぬり絵を行って、その後、体育館で川渡ししっぽ取りを行いました。

1・2年生はこの日のために、新1年生が「早く小学校に行きたい!」と思ってもらえるような楽しい企画を考え準備を行いました。新1年生のお兄さん、お姉さんとしての準備もできたようです。新1年生の入学が今から楽しみです。



スノーキャンドル作り

2月9日(木)子どもたちと先生方で、スノーキャンドル作りを行いました。これは、2月11日(土)に行われた「シーニックナイト2023 in あかいがわ」を、地域の一員として盛り上げ、地域を愛する気持ちを育む取り組みです。学年が上がるにつれて、より良いキャンドルを作ろうと、キャンドル作りに適した雪質を求めて、崩れないきれいな作品を作り上げていきました。

当日は、夕刻になると学校で作ったキャンドルの火を着けていただき、また、運動公園では盛大できれいな大輪の花火を楽しむことができました。ご協力いただきました地域の皆様、どうもありがとうございました。



読み聞かせの会⑧



2月16日(木)、今年度最後の保護者による「読み聞かせの会」を行いました。今回は石川友恵さんが担当くださり、『バスが来ましたよ』という実話の読み聞かせでした。目のあまり見えないバス通勤の役場職員を、小学生が誘導し、その子たちが学校を卒業する際、役割を他の子に託して引き継がれるという、とても心の温まるお話でした。



子どもたちに聞き取りやすくゆっくりと読み聞かせをしていただき、子どもたちも興味をもって聞いていました。どうもありがとうございました。また、今年度もご協力いただきました保護者の皆様、どうもありがとうございました。

来年度も皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

参観日

2月15日(水)今年度最後の参観日を行いました。保護者の皆様に、この1年の子どもたちの成長を見ていただくことができました。また、全体懇談では、タブレットの使用時間を知ることや、諸機能の設定について体験していただきました。今後も参観の折などにICTの活用について、保護者の皆様と情報の共有を進めてまいります。

期限付き教諭着任

2月1日より、カルデラ学級開設に伴い野島照久(のじま てるひさ)教諭が着任しました。

「子どもたちの第一印象は挨拶がしっかりできることと落ち着いてしっかり学習を進めていることです。

短い間ですが、子どもたちと仲良く勉強したり遊んだりしたいなあと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。」

令和4年度 都小カレンダー

曜日			水	木	金	土
月日			1	2	3	4
予定			安全点検 フッ化物洗口 委員会活動	6年生を送る 会	フッ化物洗口 ALT	
バス			② ⑤	②	② ④	
曜日	日	月	火	水	木	金
月日	5	6	7	8	9	10
予定		特別日課 5時間授業	特別日課 5時間授業 ALT 全校児童会	フッ化物洗口	職員会議	フッ化物洗口 ALT
バス		①	①	② ④	②	② ④
曜日	日	月	火	水	木	金
月日	12	13	14	15	16	17
予定				フッ化物洗口	卒業証書授与 式総練習	卒業証書授与 式
バス		② ④	② ④	② ④	②	なし
曜日	日	月	火	水	木	金
月日	19	20	21	22	23	24
予定			春分の日	フッ化物洗口		フッ化物洗口 3時間授業 修了式・離任 式
バス		② ④		② ④	②	11:30
曜日	日	月	火	水	木	金
月日	26	27	28	29	30	31
予定						
バス						

下校バス発車時刻 ①…13:30 ②…14:30 ③…14:50 ④…15:15 ⑤…16:00

【生活目標】

○1年間のまとめをしよう

【保健目標】

○耳を大切にしよう。生活の反省をしよう。

【給食目標】

○食べものと健康について考えよう

子ども相談支援センター
電話相談0120-3882-56

